

『紡ぐ』

2022.10.1 第49号

発行 教育相談室「あした塾」

秋の風を
友禪菊

友禅菊はキク科の

植物で北アメリカ原産です。園芸種は多く、秋に開花する品種が多いようです。友禅染のように美しい花色から「友禅薔」と名づけられたとのこと。花言葉は「若者に負けぬ元気」「老いても元気で」です。

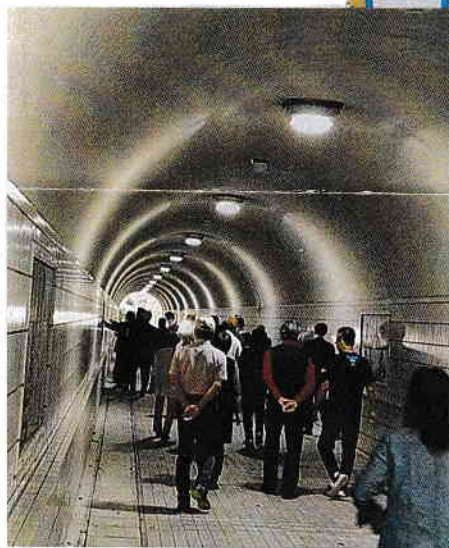


(冰所握地内云)

今日ちゃんに叱られる!

これはNHKの番組タイトルです。この番組で「なんで嫌なことは妙に覚えているの？」という内省のものがありました。答は「再び悲劇をくりかえさないため」でした。楽しいことは「ガツクリ」嫌なことは「きっちり」覚えている。こんな経験はありますか。世の政治家は旧統一教会関連団体とのやり取りを覚えていない…。楽しいかなですかねえ。

時回廊



9月20日、吉村光輝水戸
長出席のもと、完成した「トキ回
廊」の開廊式が行われました。
当日は30名ほどの町民他
が回廊を見てまわりました。
トキ放鳥気運が高まるように。

投稿

穴所 握
室木正武

敬老の日に老い集い

行事なき公民館を掃き清めあり

くつきりと立山見えて明日は雨

さといも巨大な葉を広げ待つ



福井市

森
康晴

穴水再発見の旅を振り返る

令和4年の「穴水再発見の旅」ツアーは全4回実施しましたが、所内外から合わせて112名の皆さんが参加しました。



(比良・法栄寺 御物ろろ)

今おで埋もれつつある文化財や史跡、夏の遺産と思われている廃駅などをめぐりました。これは町の財産です。どう



(沖波十三塚)

生かしていくか、ちゃんと工夫すれば、町の宝として後世に伝えていけます。広く多くの人たちに見に来てもらえる観光資源になり得ます。成行きにまかせるのではなく、所蔵生かさんと存在するにも、この町の財産を生かす工夫をしていくべきだと思います。教育相談室「おしん塾」では、来年度更に充実したツアーができるよう取り組みを進めます。

各ツアー実施後には、参加者の皆さんから多くの感想や提案をいただいています。参考にしていきたいと思っています。来年度は基本的には



(中居・さとり道)



(潮騒の道・しおさい林道)

土・日開催とし、秋、第4回と同様、ツアー早稲展。そして、絵葉書作成などいけるよう取り組みを進めます。ぜひ多くの方に参加していただきたいと思っています。(1)

ツアー資料

- 3月26日(土) テストツアー「穴水再発見の旅」30名 (町外11名)
- 5月21日(土) 「宮崎寒雄と新中居八景」① 43名 (町外18名)
- 6月7日(火) 「潮騒の道・しおさい林道」11名 (町外2名)
- 6月11日(土) 「宮崎寒雄と新中居八景」② 15名 (町外15名)
- 8月23日(火) 「旧能登線『廃駅めぐり』」13名 (町外6名)

町外参加者(町外人数) 金沢市19名、内灘町1名、白山市2名、加賀市3名、中能登町8名、志賀町2名、七尾市8名、輪島市6名、能登町1名、奈良県2名



廃駅・沖波駅